

2

がっ

くしましりつとしょうかん



新刊情報



一般の本

HAPPY
Valentine's
DAY

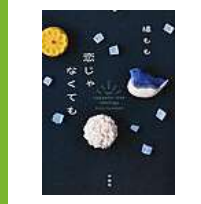
【引き出し1つから始める
1日1か所断捨離】
やました ひでこ／著

手をつけやすく短時間でできる「引き出しの断捨離」と、「出かける前」「寝る前」にできる「1日1か所断捨離」を具体的に紹介。著者の新居を公開しながら、断捨離のノウハウを細かく伝授する。



【おうちごっこの子育て1年生】
ヒロアキ／著

欲しいものは家庭内でプレゼン、劇団風の読み聞かせで学習意欲アップ…。家族YouTuber「おうちごっこ」のヒロアキが、子どもの想像力と社会性が育ち、家族の絆が深まる「ごっこ遊び」を32のミニチャレンジで紹介。



【恋じゃなくても】
橘 もも／著

29歳の会社員・凧は、ある出来事から78歳の芙蓉という女性と暮らすことに。結婚相談所の相談役を務める芙蓉のもとには、思い悩む人が次々とやってきて…。温かで新しい縁結びの物語。『小説推理』連載を単行本化。



【わたしたちの歳時記】
杉浦 さやか／著

楽しいお正月飾り、絵本のお菓子作り、雨の日の過ごし方、夏の山小屋、アドベント・カレンダー作り…。気軽に日々に取り入れられる、ささやかな暮らしの楽しみ方を紹介する。『kodomoe』他連載を書籍化。



【子どもの一生を決める花粉症対策】
村川 哲也／著

花粉症は根治が期待できる治療法がある。わが子の可能性を花粉症で台無しにしない！保険適用内・外あわせて様々な治療法がある中で「これが正解」といえる、子どもと親に負担を掛けないベストな予防策と治療法を紹介。



【大人の流儀 12】
伊集院 静／著

人々はいろんな事情をかかえて、それでも平然と生きている…。数え切れない出逢いと別れを経験してきた作家・伊集院静が、死の直前まで書き綴ったラストメッセージ。『週刊現代』連載を抜粋・修正して単行本化。



【セルフフィの死】
本谷 有希子／著

フォロワー数を増やそうと常に死力を尽くしているミクル。何もかもうまくいかず七転八倒し、あらゆる希望が根絶やしになった時、ついに訪れた、バズリの先に見えた真実とは…。『新潮』掲載を単行本化。



【アワヨンベは大丈夫】
伊藤 亜和／著

日本人のママと、セネガル人のパパの間に生まれた亜和(愛称アワヨンベ)と弟、祖母…。個性派ぞろいのアワヨンベ一家の日常を綴るエッセイ。『晶文社スクラップブック』他掲載に書き下ろしを加え書籍化。



【その嘘を、ながったことには】
水生 大海／著

帰宅すると、自宅で見知らぬ男が死んでいた。あとから帰宅した妻に訊いても誰だかわからないというが…。物語のラストでこれまでの景色が一変する「どんでん返し」の短編集。『小説推理』掲載を書籍化。



【さよならの向う側'90s】
清水 晴木／著

死んだ後、最後に1日だけ現世に戻り、会いたい人に会える時間が与えられる不思議な場所「さよならの向う側」会えるのは自分が死んだことを知らない人だけ。舞台は90年代。新しい案内人が導く最後の再会とは？



【ふわふわめまいを自分で治す本】
小塚 高文／著

体がふわふわして感じられる「浮動性めまい」を、根本的に改善するセルフケアを紹介。とっさのめまいに役立つ日常のシーン別セルフケアや乱れた自律神経を整える心のセルフケア等も収録する。動画を視聴できるQRコード付き。



【私的な書店】
チョン ジヘ／著

ずっと本に携わる仕事をしてきた著者がたどりついた先は、本屋でお客さんに本を処方する「たったひとりのための本屋」だった。韓国・ソウルで独立系書店「私的な書店」を運営している店主が、本屋運営の喜びと葛藤を綴る。

